

第一報

2025年度瓜生歴史遺産の会企画「瓜生歴史遺産の会会員による博士論文発表会」

① メインイベント 「瓜生歴史遺産の会会員による博士論文発表会」

日時：2025年12月6日（土）14:00～17:30

場所：神奈川県立かながわ労働プラザ 第3会議室 <https://k-lplaza.jp/>
*住所 横浜市中区寿町1丁目4番地
JR京浜東北・根岸線「石川町駅」中華街口（北口）徒歩3分

※対面とインターネット配信（Zoom）のハイブリット形式を予定

発表者：岸本洋一氏（2024年度京都芸術大学大学院博士課程修了・博士（学術）取得）

演題：「近代鎌倉における史蹟指導標の建碑活動に関する研究」（博士学位論文）

神奈川県鎌倉市内に現存する「史蹟指導標」と呼称される80基の石碑群を研究対象として取り上げ、その歴史資料性を再評価するとともに、その造立背景として、建碑者はいかなる意図を持って建碑を行っていたのか、その活動とはどのような歴史的意義があったのかを明らかにすることを目的とした研究。

*他に、関連企画（座談会など）を検討中です（詳細は決定次第お知らせいたします）



② 懇親会

日時：2025年12月6日（土）18:00～20:00

場所：「四五六菜館」本館（中華街・石川町） <https://www.456saikan.jp/store/>
*住所 横浜市中区山下町190番地
JR京浜東北線・根岸線「石川町駅」中華街口（北口）徒歩8分
みなとみらい線「元町・中華街駅」2番出口より徒歩4分



③ 併催企画フィールドワーク 「鎌倉の史蹟指導標をめぐる鎌倉史跡ツアー」

日時：2025年12月7日（日）10:00～13:00

場所：鎌倉市内

案内：岸本洋一氏

集合・解散：JR横須賀線鎌倉駅（予定）

フィールドワーク概要：前日に発表した岸本洋一氏の博論が研究対象とする鎌倉の「史蹟指導標」を実際に巡ることにより、博論の更なる理解を深める。

コース：鎌倉駅周辺の指導標を巡ります。詳細は目下検討中です。



● オプション企画

12月6日（土）のメインイベント前に、横浜の震災遺構を巡るオプション企画も検討中です。ご期待下さい。

*各イベントの申し込み方法、参加費など詳細は、9月末～10月初旬頃にあらためてお知らせいたします

以上